

募集要項

申込期間		平成29年6月1日（木）～7月31日（月）
全過程	基礎講習（Web講座）	平成29年9月1日（金）～10月31日（火）
	実技講習	平成29年11月15日（水）～11月16日（木）午前
	認定試験	平成29年11月16日（木）午後

お問い合わせ先

公益社団法人土地改良測量設計技術協会

〒105-0004

東京都港区新橋5丁目34-4 農業土木会館1F

TEL 03 (3436) 6800 FAX 03 (3436) 4769

E-mail info@sderd.or.jp

HP <http://www.sderd.or.jp/>

開催にあたって

近年、農業農村整備事業分野において地理情報システム技術を活用した土地改良施設の管理システム、事業執行管理システムの構築等が重要な課題となっています。

また、農業農村整備事業・土地改良施設の特質や農業・農村の事情に精通するとともに、これらを踏まえた地理情報システム技術の活用により、適切なシステム構築等を担う専門技術者を広範に養成することが求められています。

このため平成17年度から、農業農村地理情報システム技術に係わる講習会等を開催することにより専門技術者を養成し、もって、事業主体・管理主体等のニーズに応えるとともにコンサルティング業務の一層の効率化を図り、農業農村整備事業の円滑な執行と農業・農村の一層の振興・発展に資することといたしました。

本講習会へ奮ってご参加いただきますようお願いしています。

農業農村地理情報システム技士認定試験			
受講・受験資格	基礎講習 (Web講座) 実技講習 受講資格	<p>下記のア、イの要件を満たす者としてします。</p> <p>ア、農業農村整備分野に関する調査・計画・設計・施工・積算・管理等の技術的な実務経験が2年以上の者としてします。なお、GISの実技経験がある者は、経歴書等で確認の上、実技(1日目)を免除することができる。免除を希望する者は上司の承認を得たものを提出願います。</p> <p>農業農村整備分野に関する実務経歴書(様式2号)により審査します。</p> <p>イ、パーソナルコンピュータの十分な使用経験を有する者としてします。</p>	
	受験資格	原則として、 基礎講習(Web講座) と 実技講習 の修了者としてします。	
	募集人員	40名程度(予定)	
講習内容	基礎講習 (Web講座)	<p>実習期間 9月1日(金) ～10月31日(火)</p> <p>復習期間 11月1日(水)～16日(木)</p>	<p>基礎講習(Web講座)は、「農業農村地理情報システム技士講習会テキスト」を用いた講演を撮影・編集して制作したものです。</p> <p>(基礎講習(Web講座)のカリキュラムはP.3「講習会」参照)</p> <p>受講申込者にはテキストを配布します。</p>
	実技講習	11月15日(水) ～16日(木)午前	<p>講師による実技講習も講習会テキストを用いて行われます。</p> <p>※事前にArc GISをダウンロードします。</p>
認定試験	認定試験	11月16日(木)午後	認定試験は、講習会テキストから出題されますので、講義内容をよく聞くことが大切です。
	受験料	72,000円(受講料56,600円+受験料15,400円)	
	支払方法	郵便局指定の「払込金取扱票」により納付 (振替払込請求書兼領収証の写しを申込書類とともに送付)	
	試験会場	測量年金会館 〒162-8626 新宿区山吹町11番地1 (P.13「試験会場」参照)	
実技講習会・試験時の携帯品		講習会—ノートパソコン、配布テキスト 試験時—筆記用具・受験票 (携帯電話は電源を切り、カバンにしまします。)	
合格発表 (試験結果)		平成29年12月中旬に、当協会ホームページ、並びに農業土木会館(港区新橋5丁目34番4号)1階掲示板に合格者を発表いたします。 不合格者には結果を郵送いたします。	
合格証の送付		農業農村地理情報システム技士認定試験に合格した者には、「合格証書」を交付します。	

資格登録について	「農業農村地理情報システム技士」として登録する場合は、合格証書の交付時に同封する「登録申込書」や関係書類、登録料 25,700 円が別途必要になります。当協会が備えている「農業農村地理情報システム技士名簿」に登録が済み次第、「登録証書」（有効期限 5 年）が交付されます。
----------	--

1. 講習会

1) 基礎講習（Web 講座）のカリキュラム

	講座名	時間※
1.	GISの現状と展望について	約60分
2.	GISの基礎知識	約120分
3.	農地・水の利用・管理、及び防災への適用	約90分
4.	GIS 基本ソフトを使ったアプリケーションの開発【NN-GIS のライフサイクル】	約 120 分
5.	” 【データベースの構築】	約 120 分
6.	” 【システムの構築(ハード・ソフト)】	約 120 分
7.	地理情報標準の解説とデータ製品仕様書の読み方【その1】	約90分
8.	” 【その2】	約 90 分
9.	農業農村整備分野の調査・計画に係わる コンサルタント業務への適用	約 60 分
10.	用排水施設等の利用・管理に係わる システムへの適用	約 90 分
11.	GIS の利活用事例について	約 90 分
12.	農業水利施設ストックマネジメントの概要	約 90 分
全 12 講座		延約 19 時間

※ 基礎講習は試聴教材と確認テスト教材からなっており、それら全てを修了するのに要する標準的な時間を示している。

2) 実技講習のカリキュラム

日	講義内容	時間	
15日	受付	8:30~8:50	20分
	パソコン準備	8:30~9:00	30分
	開会	8:50~9:00	10分
	GISにさわってみよう	9:00~12:00	180分
	昼食		60分
	業務仕様書に基づく実習	13:00~16:00	180分
	GIS システム技士講習会について	16:00~17:00	60分
16日	作成データの品質チェック等	9:20~11:50	150分
	閉会	11:50~12:00	10分
	昼食		60分
	認定試験準備	13:00~13:30	30分
	認定試験	13:30~15:30	120分

注) 講師等の都合により、変更することがあります。

2. 受験手続きの流れ

1. 申込方法

平成29年6月1日（木）～平成29年7月31日（月）

1. 申込み 協会ホームページ より

- ・協会ホームページ <http://www.sderd.or.jp/> より
- ・「資格試験－農業農村地理情報システム技士」
→「申込」をクリック
- ・「申込画面」にて必要事項の記入→「送信」をクリック

2. 受講料等の 振込み (72,000円)

- ・郵便局指定の「払込取扱票」を用いてお振込下さい。
- ・なお、一つの会社で複数人を申し込まれる場合は、「払込取扱票」の「通信欄」に全員の受講者名をご記入の上、人数分の合計金額をお振り込み願います。
- ・詳細は、P6.「受験申込必要書類」-3. をご覧下さい。

〆切：平成29年7月31日（月）

3. 申込書類の 郵送

- ・「様式1号」（受講申込書）（押印あり）
- ・「様式2号」（農業農村整備分野に関する実務経歴書）
- ・「返信用封筒（長3又は角8）」（郵便番号・住所・氏名を記入、82円切手を貼付）
- ・上記書類を角2の封筒に入れて当協会の「農業農村地理情報システム技士試験担当」宛に郵送願います。
- ・返信用封筒・押印をご確認下さい。

○様式2号は、申込者が所属する機関の代表者の証明が必要です。**証明者の押印**を忘れないで下さい。

4. 書類審査

- ・実務経歴、書類不備等を審査
- ・審査基準——実務経歴2年以上
- ・※実技講習を「農業農村地理情報システム技士養成事業実施規程」第6条に基づいて免除を希望するときは様式2号の「記載上の注意」をよくお読み下さい。

資格不足

- ・受験資格がない場合には、受験申込書及び受験料を本人に返還

5. 受験票の送付

- ・実務経歴等を審査し、適格と認められ受験申込者には、受験地を明記した「受験票」を8月中旬（概ね1か月前）までに申込時の自宅住所宛に郵送します。
- ・受験票は講習会および試験当日、必ずご持参下さい。

6. Webカレッジ および GISソフト ダウンロード

- ・9～10月 Webカレッジ学習
- ・10月上旬 GISソフトダウンロード
- ・11月15日実技講習には、演習で使用するGIS基本ソフト（Arc GIS）を事前にインストールしたノートパソコンを必ず各自持参して下さい。

受験申込み必要書類

1. 「受講申込書」(様式1号)
2. 「農業農村整備分野に関する実務経歴書」(様式2号)
 ※実技講習を「農業農村地理情報システム技士養成事業実施規程」第6条に基づいて免除を希望するときは、様式2号の「記載上の注意」をよくお読み下さい。
3. 郵便局「振替払込請求書兼受領証」の写し

受講料等 72,000 円
 加入者名 公益社団法人土地改良測量設計技術協会
 口座記号番号 00120-1-97558

また、加入者名欄、通信欄に下記の事項を必ずご記入下さい。

加入者名欄：「(公社)土地改良測量設計技術協会」
 通信欄：「平成29年度 農業農村地理情報システム技士講習会」のほか、「受験者名」を必ずご記入ください。

【注意事項】受験票郵送後は、いかなる理由があろうとも受験料の返還はいたしません。

【記入例】

払込取扱票	
00	口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。
口座記号	口座番号(右詰めで記入)
00120-1	97558
金額	千 百 十 万 千 百 十 円
	¥ 7 2 0 0 0
加入者名	(公社)土地改良測量設計技術協会
通信欄	農業農村地理情報システム技士講習会(NNGIS)
ご依頼人	〒100-0001 東京都港区新橋1-2-3 (株)土地改良測量設計 山田 花子 様 (ご連絡先電話番号 090-1234-5678)
日附印	
料金	備考

各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。
 裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)
 これより下部には何も記入しないでください。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	00120-1
加入者名	(公社)土地改良測量設計技術協会
金額	千 百 十 万 千 百 十 円
	¥ 7 2 0 0 0
ご依頼人	おなまえ 山田 花子 様
料金	(消費税込み) 日附印
備考	円

切取り取らないでお出しください。
 記載事項を訂正した場合は、その箇所印を押してください。
 この受領証は、大切に保管してください。

3. 受験日までの確認事項

(1) パーソナルコンピュータ

カリキュラムには、受講者がパーソナルコンピュータ（ノートパソコン）を使用する演習を組み込んでいます。

パーソナルコンピュータ（ノートパソコン）は受講者各自で持参していただくこととし、基本仕様は以下のものとします。

なお、実技講習で使用する GIS ソフト（Arc GIS）およびバージョンによって、下記仕様を変更することがあります。

ア. 使用可能な、OSについて

①Windows10 Home、Pro、Enterprise (64-bit)

②Windows8.1 Pro、Enterprise (32-bit、64-bit) Update (KB2919355)

③Windows8 Pro、Enterprise (32-bit、64-bit)

④Windows7 Ultimate、Enterprise、Professional (32-bit、64-bit) SP1

イ. CPUは2.2 GHz ハイパースレッディング (HTT) , またはマルチコア推奨

ウ. ディスク容量は、2.4GB 以上

メモリは、2GB 以上

エ. CD-ROM ドライブ・マウスは必須

オ. ソフトウェア： Acrobat Reader

NET Framework 3.5 SP1

Internet Explorer 9.0、10.0、11.0

(※詳細は「Arc Map 動作環境」をご参照下さい。

<https://www.esri.com/products/arcgis-desktop/environments/arcmap/>)

(2) GIS ソフト

受講者には、演習で使用する GIS 基本ソフト (Arc GIS Ver. 10.3.1 を予定) のダウンロード方法をメールにてお知らせしますので、事前にインストールしたパソコンを持参して下さい。

なお、インストールが不調の場合は、実技講座初日に会場でノートパソコンをお預かりしてインストール及び動作確認を行いますので、少し早目のご来場をお願い致します。

(3) 試験時間

13時30分～15時30分(試験開始の15分前までに試験会場に入室着席願います。

(4) 持ち物について

試験においては、筆記用具、受験票以外は机の上に置かず、携帯電話は電源を切り、カバンにしまって下さい。

(5) 喫煙について

喫煙については、会場の案内に従っていただきます。

(6) ゴミについて

会場内にお持ち込みになったペットボトル、ジュース、コーヒー等の空き缶、お弁当の容器(食べ残しの生ゴミを含む)等のごみについては、所定の場所に処分願います。

【注意事項】

審査結果により受講不適格と判断された方には、その旨を連絡した上で受講料を全額返金させていただきます。

なお、お仕事の都合で受講を取りやめる場合の返金の取り扱いは以下のとおりとします。

- ①受験番号を付した「受講申込書」発送前の場合、受講料は全額返金とします。
- ②受験番号を付した「受講申込書」発送後の場合、受講料は返金できません。

注) 社内手続き上、受講料の振込が事前にできない場合は、(公社)土地改良測量設計技術協会の「農業農村地理情報システム技士講習会事務局」にご相談下さい。(連絡先 TEL:03-3436-6800)

(様式1号)

平成29年度 農業農村地理情報システム技士講習会等

受講申込書

ふりがな 氏名	印		生年月日
			年 月 日 (歳)
自宅	現住所 〒		
	電話		
	E-Mail	@	
勤務先	勤務先名		
	所在地 〒		
	電話		
	E-Mail	@	
	技術者継続教育機構 CPD登録番号		

[受講番号 :]

※受講番号は記入しないでください。

写 真 6ヶ月以内に上半身脱帽 で撮った 縦×横 4.5cm×3.5cm の写真で、本人と確認で きるものを貼付。
--

____年 ____月撮影

- 【注意事項】 ①E-mailは、自宅（個人）もしくは勤務先のどちらか一方をご記入ください。
②写真の裏面には氏名を明記して下さい。（写真が剥がれ落ちた際に氏名を確認するため）

(様式 2 号)

平成 2 9 年度農業農村地理情報システム技士講習会等

農業農村整備分野に関する実務経歴書		
氏 名	証明機関の名称	(社印)
	代表者氏名	(印)
現住所	勤務先所在地	
勤務先名	業 務 内 容	実務期間
実務期間合計		計 年

記載上の注意

1. この実務経歴書は、現所属先の代表者から公的に証明を受けてください。証明印のないものは無効となります。
2. 業務内容は、本人が従事した農業農村整備分野における調査・計画・設計・施工・積算・管理等の技術的な実務経験について記入してください。
なお、GIS 業務の経歴をお持ちの場合は、GIS 業務を優先して記入して下さい。
3. 実務期間合計は、2 年以上必要です。
4. 実技免除を希望される者は、様式 2 号を参考に別途GISの実技経験を記載し、上司の承認を得たものを添付してください。

(様式1号)

平成29年度 農業農村地理情報システム技士講習会等

受講申込書

記入例

ふりがな 氏名	印		生年月日
			年 月 日 (歳)
自 宅	現住所 〒	ふりがなの記入忘れ にご注意願います。	
	電話	西暦年で記入ください	
	E-Mail	@	
勤 務 先	勤務先名		
	所在地 〒		
	電話		
	E-Mail	@	
	技術者継続教育機構 CPD登録番号	記入しない。	

[受講番号 :]

※受講番号は記入しないでください。

写 真
6ヶ月以内に上半身脱帽 で撮った
縦×横
4.5cm×3.5cm
の写真で、本人と確認で きるものを貼付。

写真は受験時の本人であることを確認できるものとし、不鮮明なもの及び普通紙等のカラーコピーは、写真の貼り替えをお願いする場合があります。

____年 ____月撮影

- 【注意事項】 ①E-mailは、自宅（個人）もしくは勤務先のどちらか一方をご記入ください。
②写真の裏面には氏名を明記して下さい。（写真が剥がれ落ちた際に氏名を確認するため）

(様式2号)

平成29年度農業農村地理情報システム技士講習会等

記入例

農業農村整備分野に関する実務経歴書		
氏名 〇〇 〇〇	証明機関の名称 代表者氏名	(社印) 勤務先が変わった場合は、前勤務先における実務経歴を含め、現在の勤務先の代表者の証明を受けてください。
現住所	勤務先所在地 実務経歴が スタートした年	
勤務先名	業務内容	実務期間
〇〇測量設計(株)	県営土地改良施設管理台帳システム構築業務	平成21年度
〃	国営〇〇地区農業水利事業 GISシステム修正業務	平成22年度
〃	市営事業 農地台帳作成システム業務	平成25年度
〃	〇〇地域生息環境情報調査 生息環境評価マップ作成業務	平成26年度
〃	県営〇〇〇環境〇〇地区 農道・排水路等基本設計・詳細設計業務	平成27年度
実務経歴として認められないこともあることを想定して、多めにご記入ください。		入社してからの昨年度(H27)での実務経歴年数。(21年度~27年度)
実務期間合計		計7年

記載上の注意

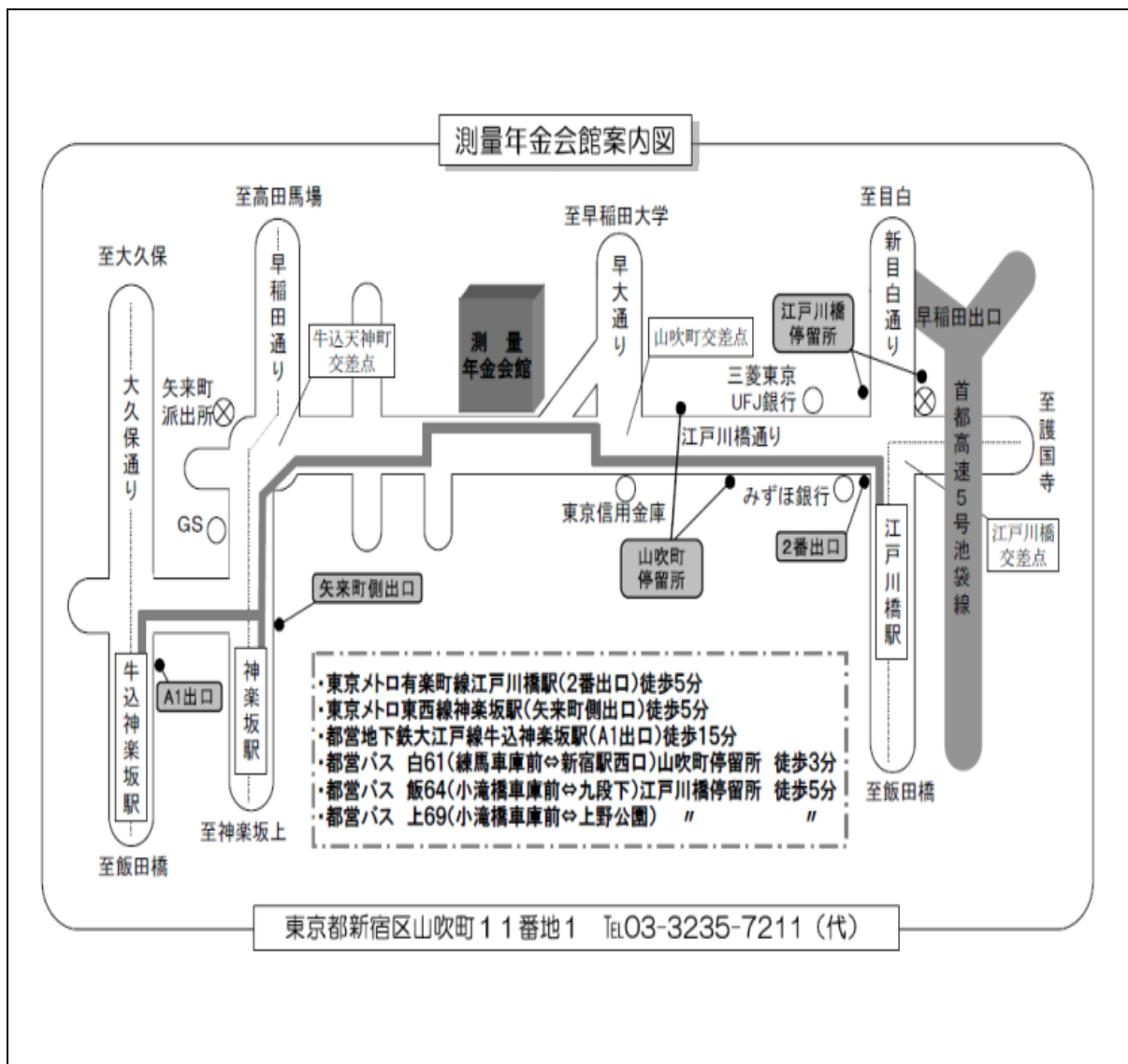
- この実務経歴書は、現所属先の代表者から公的に証明を受けてください。証明印のないものは無効となります。
- 業務内容は、本人が従事した農業農村整備分野における調査・計画・設計・施工・積算・管理等の技術的な実務経験について記入してください。
なお、GIS業務の経歴をお持ちの場合は、GIS業務を優先して記入して下さい。
- 実務期間合計は、2年以上必要です。
- 実技免除を希望される者は、様式2号を参考に別途GISの実技経験を記載し、上司の承認を得たものを添付してください。

【会場案内】

測量年金会館

〒162-8626 新宿区山吹町 11 番地 1

TEL 03-3235-7211 FAX 03-3235-7299



【交通案内】

利用交通機関	下車駅	所要時間	備考
東京メトロ 有楽町線	江戸川駅 (2番出口)	徒歩 約5分	駐車場に限りがありますので職員・来客者優先とさせていただきます。 極力、公共交通機関もしくはお近くの有料駐車場をご利用ください。 やむを得ず車でご来場される方は、乗り合せの上台数を少なくするとともに、事前に「測量年金会館 ☎ 総務部 03-3235-7211」まで駐車場の利用について確認を行ってください。